

1 平成27年度 墨田区学習状況調査速報値

平成27年7月9日  
墨田区立業平小学校

教科	観 点	墨田区学習状況調査結果										全国学力・学習状況調査	
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		6年A	6年B
		目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率 全国平均 正答率
国語	国語への関心・意欲・態度	75.0	87.8 80.9	77.5	85.2 79.1	61.9	68.3 60.5	63.8	75.9 66.9	66.9	67.6 67.9		
	話す力・聞く力	83.3	92.1 86.5	85.0	94.9 90.7	75.0	78.6 75.2	68.3	79.3 72.3	68.3	70.4 70.1		
	書く力	75.6	85.1 77.0	75.0	78.6 73.0	56.5	60.1 53.5	57.5	73.1 60.5	73.0	71.5 73.6		
	読む力	76.7	81.9 77.4	61.9	69.1 59.6	58.1	61.9 55.7	64.4	76.3 66.5	62.2	68.0 66.0		
	言語についての知識・理解・技能	81.4	93.5 89.1	77.7	83.4 81.8	71.4	67.6 69.7	71.4	79.7 75.3	67.8	69.5 70.0		
社会	社会的事象への関心・意欲・態度					66.3	68.2 68.9	62.5	70.1 63.1	60.0	58.5 60.6		
	社会的な思考・判断・表現					63.5	68.2 65.9	55.2	60.6 55.3	57.2	56.0 58.0		
	観察・資料活用 の技能					64.8	65.6 66.6	58.7	63.9 58.1	57.5	54.0 57.4		
	社会的事象についての知識・理解					71.5	65.3 71.6	66.3	70.5 67.1	60.6	55.3 60.7		
算数	算数への関心・意欲・態度	71.5	80.3 74.1	58.5	62.4 58.9	66.1	66.5 64.0	61.4	66.7 62.6	60.8	58.5 60.2		
	数学的な考え方	73.8	82.0 76.8	64.4	73.1 66.9	57.6	59.0 57.0	62.0	70.4 64.1	63.1	63.9 64.4		
	数量や図形についての技能	84.7	92.7 89.2	79.2	83.1 81.7	75.0	79.2 76.4	71.0	77.8 72.6	72.3	72.1 74.3		
	数量や図形についての知識・理解	84.3	89.7 86.1	68.2	72.4 70.6	75.8	77.9 77.4	65.3	72.9 66.4	72.0	72.5 74.9		
理科	自然事象への関心・意欲・態度					60.0	58.7 63.2	63.2	70.8 68.6	65.0	69.7 68.3		
	科学的な思考・表現					68.2	70.3 69.4	63.2	68.0 65.3	66.8	69.4 69.6		
	観察・実験の技能					48.6	43.4 49.1	76.4	75.4 76.0	69.4	70.7 70.3		
	自然事象についての知識・理解					70.0	65.5 70.8	70.3	73.0 73.1	68.8	75.8 71.2		

※全国学力・学習状況調査の結果につきましては、10月20日までに公表する予定です。

- 1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童の割合を示したものである。観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
- 2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答（部分点）については、正答数を0.5として換算している。

2 区調査結果の分析

\* 国語では、6年生以外は全国平均正答率を上回るまですべて良好な結果である。6年生も2観点は平均値を上回っている。（下回った3観点も0.3P～2.1P以内の差である。）  
 \* 社会では4年生と6年生に弱みが見られる。特に社会的事象についての知識・理解が目標値を大きく下回っている。  
 \* 算数は6年生以外はどの学年もすべての観点で平均正答率を上回り良好な結果である。6年生も区の平均正答率は全観点で上回っている。  
 \* 理科では、昨年度かなり弱みのあった4・5年生が5・6年になりかなり力をつけてきた。しかし、4年生は4観点中3観点で平均正答率を下回っている。  
 \* 2・3・5年生はほぼ全教科で安定した結果を出すことができている。  
 \* 4・6年生は、社会と理科に課題がある。

※今後、調査結果の詳細な分析を行い、「学力向上を図るための全体計画」（学校としての授業改善プラン）を10月20日（予定）までに公表いたします。